

## ホームページのご案内

当院ではホームページを開設し、さまざまな情報を提供しております。  
みやのわバックナンバーも公開しております。

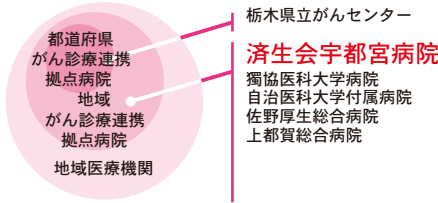


www.saimiya.com



## 地域がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。当院では1階「がん相談支援センター / 医療相談・看護相談室」で、専門的知識を有するスタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえしています。



## 地域医療支援病院

地域医療支援病院は、他の病院または診療所から紹介された患者さまに対して医療を提供していること、医療機器などを地域の医療機関と共同利用できること、救急医療を担っていること、地域の医療従事者のために研修を行っていること、などの役割があり、都道府県知事の承認を受けます。  
当院は「地域と共に進化し続ける病院」のビジョンの下、急性期医療・救急医療を担い、ますます信頼される病院を目指していきます。

## リレーエッセイ

### 患者さまへ



副院長(兼)診療部長  
本多 正徳

日頃より済生会宇都宮病院をご利用頂きましてありがとうございます。当院では医療サービス提供者としての基本を守り、地域基幹病院としての役割を果たすべく、皆さまの声を大切にしながら、医療提供環境の整備や医療技術の向上に日々努めております。

当院で提供致している医療は、標準的医療をベースにした高度医療および緩和医療です。平成26年の診療報酬改訂で1585のDPC病院(包括医療制度)に参加する急性期病院)の中から、「大学病院本院に準じた高度医療を提供できる病院」として全国で99病院が認定されましたが、当院は栃木県で初めてその仲間入りを果たしました。今後とも病院長指導のもと、日本的、世界的な最新技術を取り入れていくように努めると同時に

に、医療機器などハード面の更新はもとより、人材育成などソフト面での見直しにも努力してまいります。皆さまに満足いく医療を提供できるように地域基幹病院としての役割を今後も果たしていく所存です。

済生会宇都宮病院にかかってよかったとこれまでに以上で多くの方々に言ってもらえますよう職員が一丸となり、今後も努力して参りたいと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### ちょこっとメモ

4月10日

### 駅弁の日

4と十の組み合わせが「弁」の字に見えることから、「当」が「とう」と読めることから、日本鉄道橋内営業中央会が平成5年に制定しました。  
日本初の駅弁登場については諸説ありますが、明治18年7月16日、日本鉄道の嘱託を受け、この日開業した日本鉄道宇都宮駅「白木屋」が、この日開業した日本鉄道宇都宮駅で握り飯2個とたくあんを竹の皮に包んだものを発売したのが最初といわれています。  
駅ナカの充実や列車の高速化によって駅弁を食べる機会も少なくなっていますが、今年度の行楽シーズンは、駅弁も旅のお楽しみメニューに加えてみてはいかがでしょうか？



編集後記

### みやのわ 編集スタッフの



新年度が始まり、新たな生活や仕事をスタートされた方も多いと思います。当院にもフレッシュな新しい仲間が増えました。私もつい先日まで初々しい新人だったはずですが、もう6年もたつてしまったことに驚いております。

当院では新人職員が仕事を覚える期間の1年間は、先輩職員がサポートし、安心して業務習得ができるように、胸元の職員証に済生会の紋章である「なでしこ」のマークが付いています。なでしこマークが付いている職員を見かけましたら皆さんもぜひ温かい目で見守っていただければと思います。

最後になりますが、みやのわ春号をご覧いただきありがとうございます。今後とも委員一同初心を忘れず、「生懸命「みやのわ」を皆様にお届けしますので、よろしくお願いたします。